

## 1 月 25 日 : VN 指数は軟調に推移 (VN-Index -0.38%)

- VN 指数は慎重な取引開始となった。その後は銀行株を中心とした大型株の調整があり、指数は下落した。
- しかし、1,170pt 付近では買い支えがあり、中小型株を中心に指数は回復し始めた。
- 同様に、前日終値のラインには強い抵抗帯が確認され、一時的に上昇した後、市場は再び下落した。
- 後場も同じような値動きとなり、指数は一進一退の値動きとなった。
- セクター別では、小売が急騰していたが、終盤にかけては売り手は全体的に優位となり、結果として取引終盤には下落した。
- 銘柄別では 140 銘柄が上昇、301 銘柄が下落、117 銘柄が変わらずと、低調となった。
- 投資家たちは慎重姿勢となり、流動性は前日比 26.7%減の 15.3 兆ドンとなった。

### VN30 指数は市場を圧迫 (VN-30 -0.16%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、7 銘柄が上昇し、16 銘柄が下落、7 銘柄が変わらずとなった。
- MWG (+1.80%) は唯一の注目すべき値上がり銘柄となり、VN 指数 への寄与率が最大となった。
- 下落銘柄は多かったものの、BID (-1.02%)、SAB (-2.49%)、VIB (-1.20%) を除けば比較的軽微でした。

### セクター・個別株の動き

- NTL (+5.65%) は、売上高 7,470 億ドン (前年比 +900%)、純利益 4,580 億ドン (同+23,200%) という非常に好調な 2023 年第 4 四半期決算を発表し、急騰した。
- 一方で、ANV (-1.69%) は、税引前利益が 40 億ドン (前年比 -97%) に大幅に減少し、水産セクターの中で最も大きな損失を出した。
- 外国人投資家は本日も 1,390 億ベトナムドンを売り越し。海外の売りが SAB (-2.49%)、DGC (-1.46%)、VNM (-0.59%) の下落に寄与した。HPG (0.00%) が引き続き最も買い越された銘柄となった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。